第5回生涯学習審議会
資料2

答申「今後の町田市生涯学習センターのあり方について」に係る取組状況について

１．町田市生涯学習センターについて

町田市生涯学習センターは、２０１０年３月に社会教育委員の会議から「町田市における生涯学習センターの機能、学習機会の提供のあり方について」の答申を受けたことを踏まえて、生涯学習センターの機能や組織等について検討・整理し、２０１２年４月に設置しました。開館以来、市民の学習活動を総合的に支援する教育機関として、また、市民の学習活動の拠点として多くの市民に親しまれています。

町田市教育委員会では、所管する公共施設についてのあり方の検討を行うとともに、施設の管理運営や実施事業をより効率的に行うための見直しに向け、２０２１年１月、町田市生涯学習審議会に対して「今後の町田市生涯学習センターのあり方について」を諮問し、同年１１月に答申をいただきました。

この答申を踏まえ、２０２２年２月に「町田市生涯学習センターのあり方見直し方針（以下、あり方見直し方針）」を策定し、これまで様々な見直しを進めてきましたので、現在の取組状況等について報告いたします。

２．答申内容と現在の取組状況について

（１）目指すべき姿について
＜事業の整理、及びリソースの再配分＞

答申概要
・今後重点を置く事業（機能）を明確にしたうえで、事業の整理を行い、生み出したリソースを再配分すること。 ・「生涯学習支援にかかる機能」を充実させるため、関係機関・各種団体・他部署の生涯学習情報を収集・整理し、多様な発信をする“ハブ機能”をしっかりと担うこと。

あり方見直し方針
目指す姿１　市民がいつでもどこでも学ぶための情報を得ることが出来る環境がある ・機能や事業の見直しと再配分 ・生涯学習情報の体系化・ネットワークの構築 ・学習相談におけるコンシェルジュ的機能の強化

現在の状況
○生涯学習情報の体系化・ネットワークの構築に向けて、生涯学習センターの全ての事業を４つの役割（※）に整理し、２０２３年度から家庭教育支援事業の一部整理により生み出したリソースをアウトリーチによる講座実施に活用したほか、２０２４年度には「学びのきっかけづくり講座」と題した４講座を実施するなど、学びに出会うための「きっかけづくり」に重点を置いた事業の充実を図った。 ※「役割１　学びの裾野を広げる」、「役割２　誰もが学べる環境をつくる」、「役割３　学びを深め、活かす」、「役割４　学びのネットワークづくりを促進する」

○生涯学習情報のネットワーク構築に向けては、専門的な知識や大学や企業等とのネットワークを有している「公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム」と連携し、従来から講座事業などを通じて市近隣の地域資源を活用してきた。また、２０２３年度には、市民の学習・教育機会の充実などを図るため、町田市と相模原市に所在する大学等、自治体、商工会議所が参加する団体と「相模原・町田地域教育連携プラットフォーム包括連携協定」を締結した。

○学習相談については、「コンシェルジュ相談」と「コーディネート相談」の２系統に整理し、２０２３年度からコンシェルジュ的な相談に対応するための学習相談員を、２０２４年度からはコーディネート相談に対応するための相談チームを施設窓口に配置して相談体制を強化した。

今後の予定・課題

○引き続き、生涯学習情報の体系化・ネットワークの構築を進めることにより、関係機関・各種団体・他部署と重複する事業について、生涯学習センターの役割に合わせて整理していく。

○学習相談については、２０２５年１月のリニューアルオープンに合わせて学習相談員と相談チームの連携を図り、相談体制をさらに強化していく。

＜デジタル技術の活用と地域の学びの推進＞

答申概要

・場所や時間の制約なく学べる環境を充実させるため、学習機会の提供や情報発信の手段として積極的にデジタル化を推進すること。

あり方見直し方針

目指す姿１　市民がいつでもどこでも学ぶための情報を得ることが出来る環境がある

・情報発信機能におけるデジタル化の推進

目指す姿２　多様な市民が地域や時間の制約なく、学んでいる

・地域や時間の制約なく学べる環境づくり

現在の状況

○２０２５年２月から全庁的な施策としてＡＩを用いて地域の講座・イベント情報を収集・掲載する「まちだイベントなび」ページを、２０２５年７月からは生涯学習センターで収集・把握したリカレント・リスキルに関する講座等の情報を掲載する「リカレント・リスキル講座情報」ページをそれぞれ町田市公式ＨＰに新設し、情報提供を開始した。このほか、事業等で連携している「公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム」においても２０２５年度からＨＰを一新して町田・相模原地域の生涯学習情報の掲載を強化し、市の主催に限らず広範な生涯学習情報が提供できる体制が整った。

○Ｘ（旧 Twitter）による情報発信に加え、講座・イベント等を紹介する情報誌「生涯学習ＮＡＶＩ」について、多摩地域の広報誌等の電子ブックを公開している「TAMA ebooks（タマイーブックス）」での公開を開始し、情報発信のデジタル化を進めた。

○講座事業ではオンデマンド配信を実施し、２０２４年度の実施講座のデジタル化率は４％となった。

今後の予定・課題

○講座事業についてはデジタル化を拡大し、２０２８年度までに講座のデジタル化率１０％を目指す。

○チラシ・広告情報を配信するスマートフォンアプリ「ＳＨＵＦＯＯ！（シュフー）」を活用し、幅広い年齢層に向けて講座情報等を提供する。

＜社会的課題への迅速な対応＞

答申概要

・市民が豊かな人生を送ることができるよう、多くの人たちに必要とされる社会的課題などをテーマとした学習機会を適宜提供していくこと。
・リソースの再配分により、新たな社会的課題に迅速に対応するため、事業内容の精査や新設及び廃止の検討を確実に行う体制を整えること。

あり方見直し方針

目指す姿１　市民がいつでもどこでも学ぶための情報を得ることが出来る環境がある
・要支援者への学習支援
目指す姿３　市民が学んだ知識を自身の生活に活かすことができている
・社会的課題の解消につながる学びの提供
・学習成果を活かせる場の拡充

現在の状況

○デジタルデバイドを解消するための事業として、マンツーマン形式による「なんでもスマホ相談室」のほか、行政サービスのオンライン化に対応できるよう、集合型形式によるＳＮＳ等の講座を実施している。

○家庭教育支援事業として、不登校に関する保護者向け講座を実施している。

○市民大学事業では、新たな社会的課題に迅速に対応できるよう、講座のテーマ設定を行っている。

今後の予定・課題

○その時々の社会的課題をテーマとした学習機会の提供を拡充していく必要がある。

○市民大学事業については、２０２６年度から「地域を育てる」を軸とした講座へと再構築し、福祉に関する地域活動やデジタル機器に関する相談など、地域の課題解決に向けた人材を発掘・育成する講座を新設し、学習成果を活かせる場の拡充を図る。

＜名称の整理＞

答申概要
・町田市生涯学習センターが設立された際に重点を置くべきとされた「生涯学習支援にかかる機能」の充実を確実に行うことを示すため、名称の整理を行うこと。 ・名称の整理が町田市生涯学習センターの認知度の向上及び施設への愛着の形成につながるよう工夫すること。

あり方見直し方針
目指す姿２　多様な市民が地域や時間の制約なく、学んでいる ・施設名の一本化による認知度向上

現在の状況
○現在、一つの施設に対して「町田市生涯学習センター」と「まちだ中央公民館」の二つの名称を有しており、利用者にとっても分かりにくい状況が生じている。名称の変更については、利用者等の意見を伺いながら検討を進めている。

今後の予定・課題
○引き続き、利用者等の意見を伺いながら検討を進める。

（２）効率的・効果的な管理運営手法について

＜民間活力の導入＞
＜効率的・効果的な運営を推進する実行体制の整備＞

答申概要
①“行政でなければ担えない機能”と“民間のノウハウが活かせる機能”を整理した上で、後者については民間活力を導入していくこと。 ②本答申を踏まえ、実行するための計画の作成や、生涯学習組織の改編を行うなど、確実に見直しを進めること。

あり方見直し方針
①運営手法の見直し ②組織体制等の見直し

現在の状況
○答申を受け、２０２１年度に「町田市生涯学習センターのあり方見直し方針」、２０２３年度に「町田市生涯学習センター運営見直し実行計画」を策定した。 ○計画に基づき運営体制や組織体制の見直しの検討を行った上で、２０２６年度から学習相談のうちコンシェルジュ相談業務と講座事業の一部を新たに民間事業者へ委託するための検討を進めている。

今後の予定・課題
○２０２６年度から実施する委託範囲拡大の成果を検証する。

まちだイベントなび
まちだの
イベント情報を
チェックしよう！
町田市内で開催されるイベント情報を掲載しています。
イベントについてのお問い合わせは、イベント主催者へお願いします。
イベントを探す
キーワードで絞り込む
日付で絞り込む
カテゴリで絞り込む
絞り込む
イベント掲載希望の方へ
イベント申込「イベシス」
よく参照されるページ
町田市のイベント 244件
秋の里山野草観察会
2025年10月20日 から 2025年10月20日
PDダンスカフェ in 桜美林
2025年10月19日 から 2025年10月19日
第6回忠生子どもフェスティバルに参加します
2025年10月19日 から 2025年10月19日

高齢者向け
町田市生涯学習センター
なんでもスマホ相談室
事前に予約が必要です
生涯学習センターで好評開催中の「なんでもスマホ相談室」の
高齢者向け相談室です！講師がふれあい館に出向いて開催します。
マンツーマン形式！
ご自分のペースで質問可！
完全初心者向け！
基本操作からお教えします！
日程
会場
7月10日（木）
7月24日（木）
8月14日（木）
ふれあいもみじ館
（町田市金森東3−17−14）
8月26日（火）
9月 9日（火）
9月30日（火）
ふれあいもっこく館
（町田市原町田5−8−21）
【対象の方・お時間】
・町田市在住で、スマホの操作に慣れていない60歳以上の方
・9時00分～12時20分の間の40分間
・各日10人まで
【持ち物】
・スマートフォン
※貸出タブレットもございます
・土足禁止のため、必ず靴下を着用してください。
お申込問合せ
町田市生涯学習センター
042-728-0071　なんでもスマホ相談室担当まで

2025年度家庭教育支援事業
不登校・行き渋りに関する保護者向け講座
保育付き
不登校・
行き渋りを考える
会場：なるせ駅前市民センター　ホール
※駐車場はございません。お越しの際には公共交通機関のご利用をお願いします。
第1回　9月28日（日）
13:30 - 15:30
不登校・行き渋りの基礎知識
活動をもとにした講話。
第2回　10月5日（日）
13:30 - 15:30
不登校・行き渋りとは
お子さん自身が日頃、
「思っていること・伝えたいこと」とは。
第1回講師
NPO法人リトリト 代表理事
山口 雄輔 氏
「どんな個性も当たり前に伸ばせる社会」を目指し、フリースクールや冒険遊び場を通じて子どもたちの安心感と探究心を育むきっかけをつくり続けていきます。
第2回講師
一般社団法人不登校支援センター東京支部
カウンセラー
園田 圭 氏
東京支部に所属し、2000件以上のカウンセリングを実施し、不登校に直面する多くのご家族を支援している。その関わりを通して豊富な心理臨床経験を持ち、カウンセリングだけではなく、各地でセミナー等も実施している。
対象　町田市在住・在勤・在学で、
子どもの不登校・行き渋りに悩みや関心がある保護者
定員　保育なし14名
保育あり6名（保育対象：9月1日時点で生後8ヶ月以上の未就学児）
申込　9月1日（月）から生涯学習センターへ（☎042−728−0071）
受付時間：9時～17時
※2講座とも、もしくはどちらか1講座でもお申込みいただけます。
＼まちだ子育てサイト／
主催・お問合せ：町田市生涯学習センター　☎042-728-0071

募集案内冊子
まちだ
市民大学
HATS
2025年
受講生募集
まちだ市民大学紹介HP
町田市生涯学習センターHP
<主催・お問い合わせ先>
主　催　：町田市教育委員会生涯学習部
町田市生涯学習センター
問い合わせ：042−728−0071